

材料工学委員会・総合工学委員会合同将来展開分科会（第26期・第6回）  
議事要旨

1. 日 時：令和7年8月20日（木）13:30-15:00
2. 会 場：Zoomを用いてのオンライン開催
3. 出席者（敬称略）尾崎由紀子、岸村顕広、岸本康夫、中野貴由、森田一樹、梅津理恵、大矢根綾子、小山敏幸、杉本諭、筑本知子 11名
4. 議 題
  - (0) 前回分科会の議事要旨について異議なく承認された。
  - (1) 申出書・意思の表出に関する進捗について（資料1～3）
  - (2) アンケート結果の分析についての報告及び審議：岸村委員
  - (3) ヒアリング調査に関する経過報告：筑本委員
  - (4) シンポジウム実施に関する意見交換：梅津委員
  - (5) その他

（議事要約）

研究インテグリティと研究セキュリティに関する概念整理、アンケート調査結果の分析、および今後のヒアリング調査の必要性について議論が行われた。アンケート結果からは研究者の理解度や懸念点が明らかになり、特に30代・40代の研究者が国際共同研究や外国人研究者受け入れに関する規制強化による影響を感じていることが報告された。2024年4月に予定されているシンポジウムの準備と5章からなる「報告」の構成と報告書執筆について審議され、科学者委員会からの査読に備えてエビデンスを固めることの重要性が強調された。また、執筆にあたっては極力主觀を排除し、客観的記載に留意する旨の留意点が確認された。

（配布資料）

資料0：材料工学委員会・総合工学委員会合同将来展開分科会（第26期・第5回）議事要旨

資料1：意思の表出（報告）申出書\_将来展開分科会\_250622

資料2：報告骨子\_将来展開分科会\_250622

資料3：意思の表出構成および参考資料リスト

資料4：将来展開分科会活動スケジュール